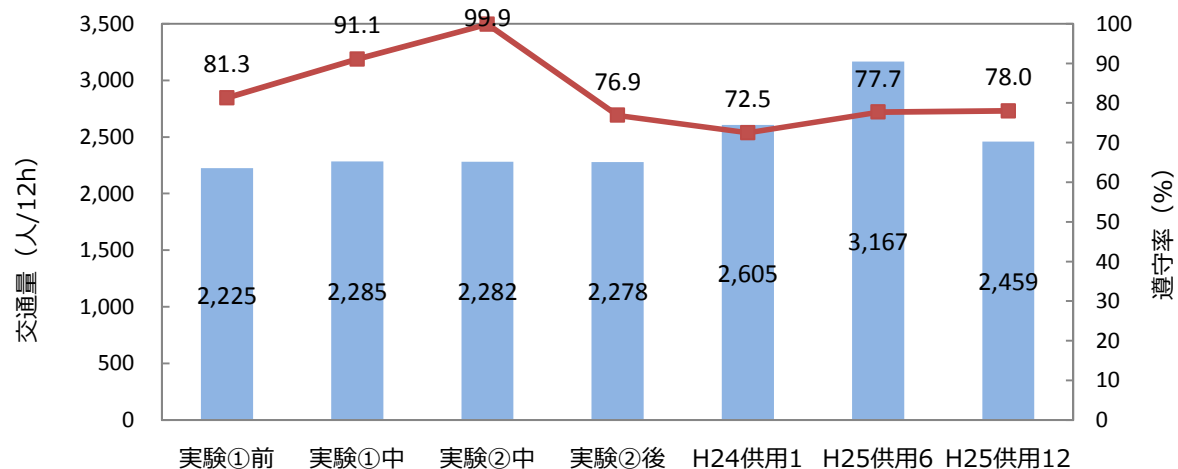


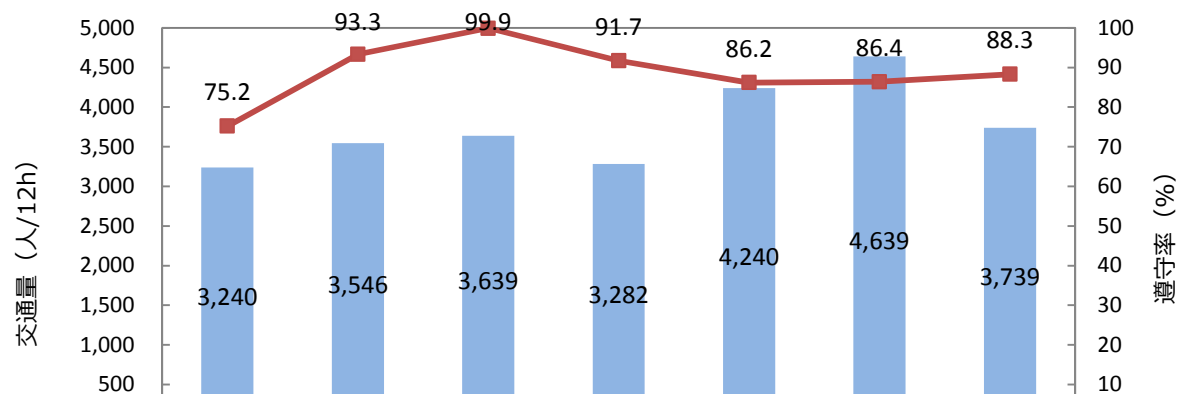
2. 調査結果概要(交通動向)

(1) 歩行者交通量・遵守率の動向

【検察庁前】



【昭和通北】



交通量
(人/12h)

遵守率 (%)

遵守率 (%)

実験①: H21

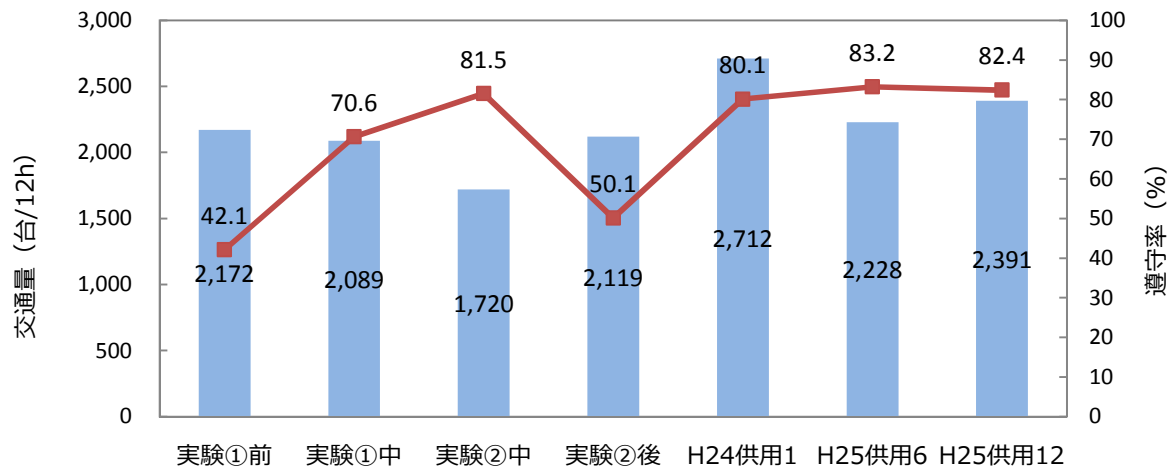
実験②: H22

歩行者交通量は供用後は減少傾向、通行帯遵守率は拡大しつつある

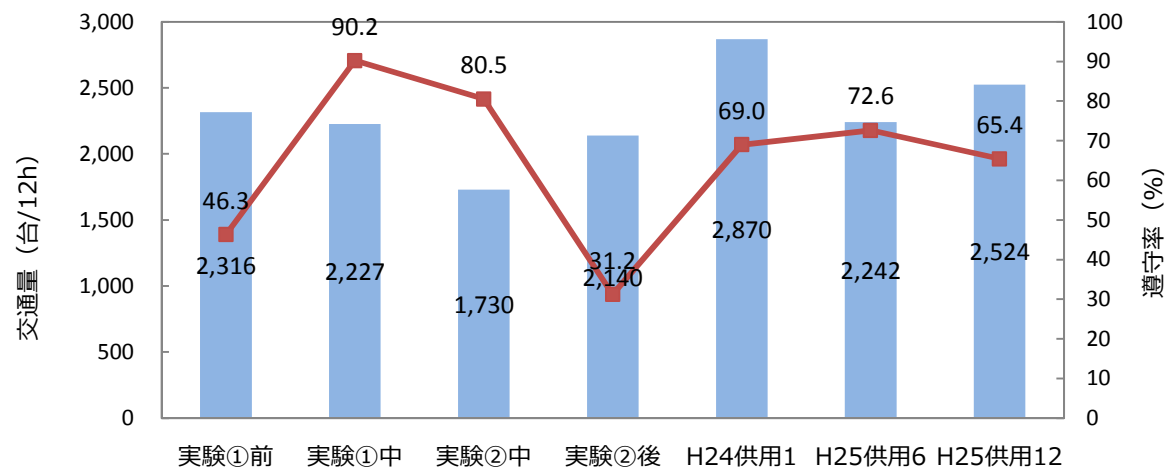
2. 調査結果概要(交通動向)

(2) 自転車交通量・遵守率の動向

【検察庁前】



【昭和通北】



交通量
(人/12h)

遵守率(%)

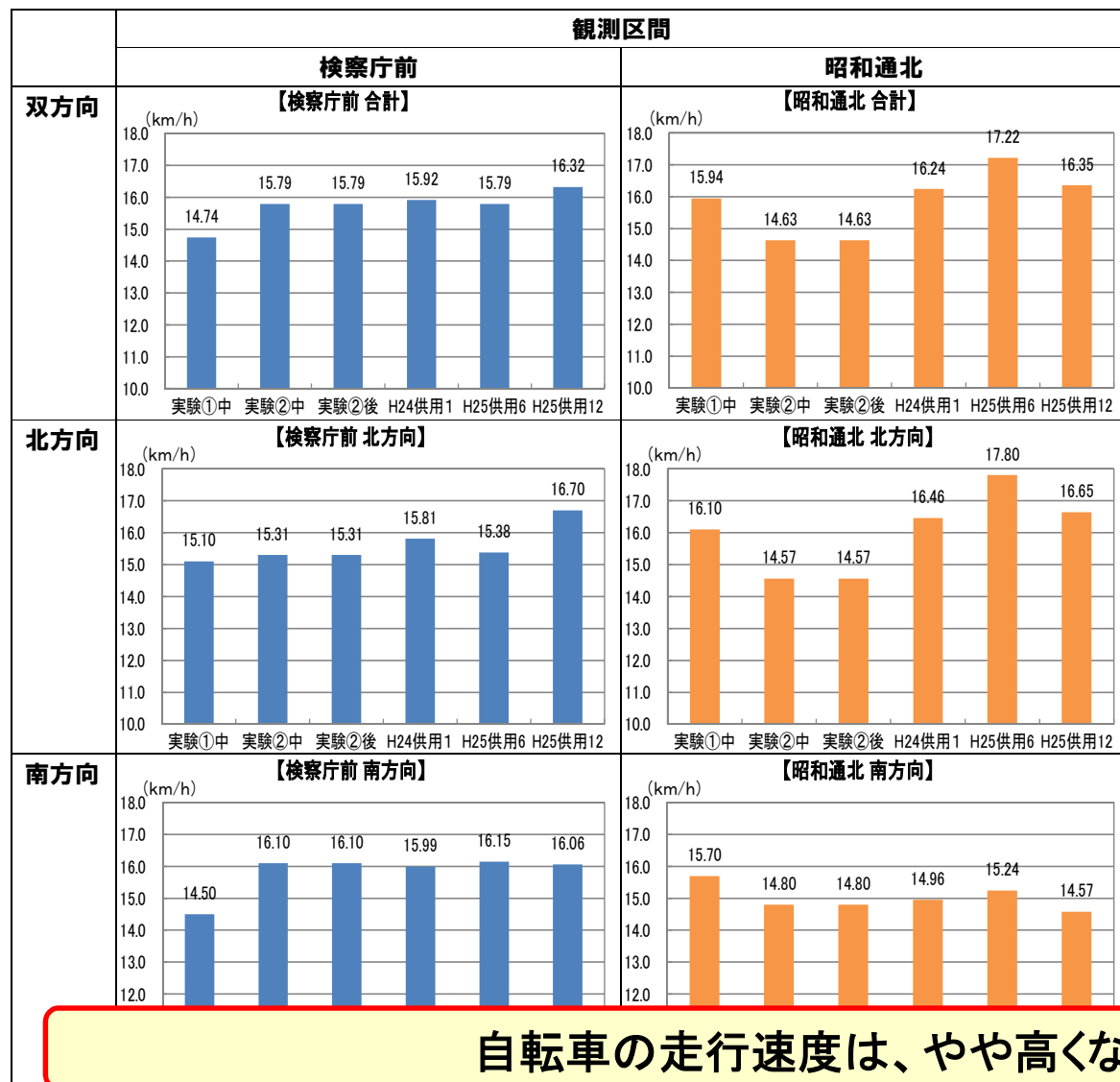
実験①: H21

実験②: H22

自転車通行量は供用後は増加傾向、通行帯遵守率は拡大から横ばいへ移行しつつある。

2. 調査結果概要(交通動向)

(3) 走行速度の動向



● 検察庁前

○北方向は16.7km/h程度であり、供用1ヵ月後、6ヵ月後と比べて、やや上昇しているが、一般的な速度水準と同等となっている。

○歩行者交通量が減少傾向にあることも要因の一つと考えられる。

○南方向は16.1km/hが計測され、ほぼ横ばいとなっている。大分中央署前等沿道出入が多い区間へ進行するため、北方向よりやや低いと考えられる。

● 昭和通北断面

○北方向は16.7km/hで、6ヵ月後より低下し、1ヵ月後に近い状況となっている。

○南方向は14.6km/hで、供用1ヵ月、6ヵ月に比べて減少している。

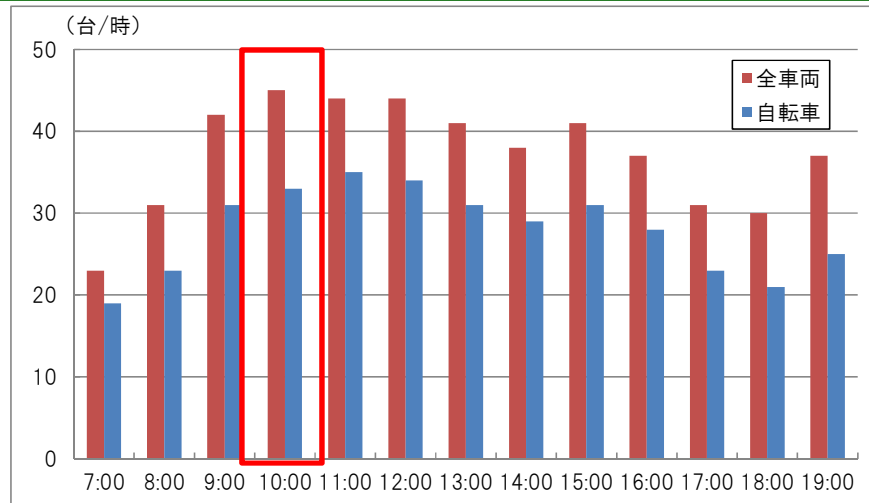
○6ヵ月～12ヵ月の間に、昭和通歩道橋が撤去され、自転車、歩行者の交錯が進行したと考えられる。

※一般に、自転車が普通に走行する状態17km/h、ゆっくり走行する状態11km/h、程度が目安とされている。(大分中央警察署へのヒアリング)

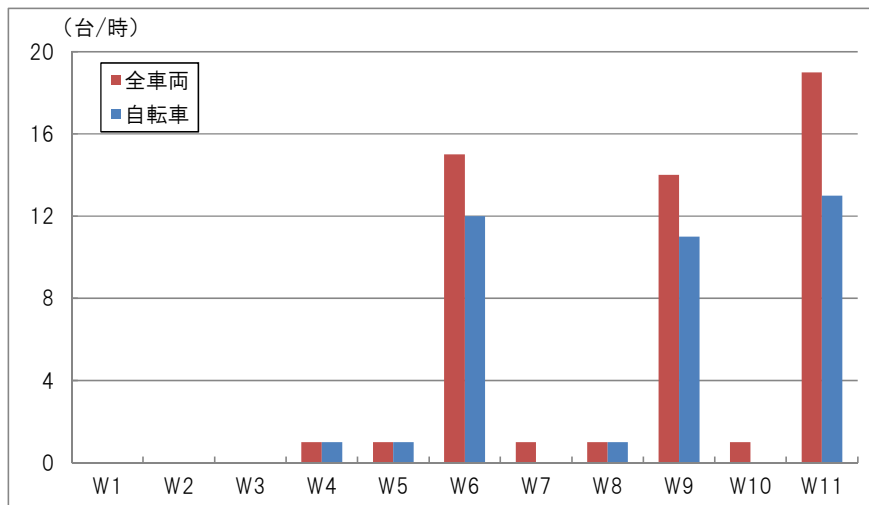
自転車の走行速度は、やや高くなっている。

2. 調査結果概要(交通動向)

(4) 路上駐輪台数(12ヵ月後)



▲時刻別駐輪台数(両側歩道部計)



▲区間別最大駐輪台数(西側歩道部)

中島横断歩道橋下

第一生命ビル付近

昭和通り交差点付近

